

# 経済建設 常任委員会

## 創業者へ新たな支援

①県内初の創業支援補助金の内容は。

▲クラウドファンディング（インターネットを使った資金調達）を活用し起業する人を対象に、集めた資金の1/2を補助する。10万円以上の資金調達が条件で、最大50万円の補助を検討している。

観光商工課

## 坊領向原線の橋梁

②工事の進ちょく状況と完成予定は。

▲平成23年の台風で橋梁が流出したことによる継続事業である。1月臨時議会の変更契約の承認後、橋梁上部工事が進み、平成31年3月ごろに、渡り初め式を予定している。



開通が待ち遠しい橋

建設課

## 海底にたまつた土砂を除去



御来屋漁港の浚渫現場

## 新たな水源確保

③水源整備調査業務の内容と目的は。

▲名和トレセンの南側駐車場の近くにある井戸を町水道に使用できないか調査する。取水量などを調べ、結果によって名和第3水源施設整備の実施設計をおこなう。

水道課

## 「山の日」へ向け対策強化

④景観対策費が新規計上されている。内容は。

▲ナラ枯れ駆除事業に新たに景観対策費を組み入れ、8月11日の「山の日」記念全国大会に向け、枯れ木の伐倒搬出などの作業を、6月～7月にかけての期間に強化する。

農林水産課

## 農業委員報酬の見直し

⑤増額にいたる経緯は。

▲法律の改正により、担い手への農地集積や遊休農地の解消、新規就農者の育成など業務内容の充実が課題。委員の待遇を改善すべきとの国の意向もあり、西部管内の平均的な報酬に改定する。

農業委員会

3月13日・14日・15日の3日間、所管する各課から説明を受けた。  
15日に、御来屋漁港、庄内団地、大山口南北団地、町道坊領向原線橋梁上部工事現場、大山参道市場、大山ツアーデスクの現地視察を行った。

御来屋漁港では鳥取中部地震の影響などを考慮して追加調査が行われる、物揚場保全工事の現場の状況確認と、港内で浚渫の必要が生じるため、年間を通じて海面が下がる時期に作業を実施する説明を受けた。